

GW の長い休み明けなので。

GW 明けの初日(火曜日)完全に廃人でした(苦笑)さて、先週末は、Portland 迄1000kmも運転して行きビンさんも大変でしたが、北米や欧州のあちこちで、運転会が催されたようです。写真が無いのは、皆様、昨今は静止画ではなく動画、で投稿される方が多いからなのです(特に欧米人)

ただ残念なのは、コロナ解禁後(移動制限が無くなった後)にも拘らず、参加者が最盛期の70%程度まで落ち込んでいる事でしょう。それと、お客様のかなりが、しかも若い層は、メカ指向から、外観重視になってきている事でしょう。

これは無視できないトレンドです。動けば、動く方法は、どうでも良く、動きの再現や、外観の再現が、重要なのが、今のトレンドです。これは、メーカーが、利幅が取れる造りを許容しているのですよ。(人件費の安い職人がいる国に、製造を任せれば良いだけですから)と言いたいのですが、こんな事を説明する“語学力”が無いのが悩みなのです。ただ、流れに竿を挿しても仕方が無いので、我々も流れに身を任すしかないのかなあ?とも考えております。

此れも有名税なのでしょうか?

弊社も、他国(ログを見る限りは、あの独裁国家っぽいですが、何故でしょう?)から諸々の攻撃を受けている様です。しかし一介の民間零細業者、市販のファイヤーウォールと物理的な接続の切断位しか、この攻撃の“魔の手”から、逃れる手段は、ございません。

勿論、流石に個人の、妙なアドレスやサーバーまでは、被害を受けてはいない様なのですが、実態より、ネームバリューがデカイ弊社。

こんな(右参照)メールが、アスターヨーロッパに届いたそうです。住所正確です、名前も正確です、でも、こんな零細業者のオヤジは、格好つけて自身を“CEO”何て、呼びませんし、私、個人的には、名前は“姓名”で、欧米式の“名姓”には、拒絶反応が有ります。で、ご注進!と来たので発覚したのですが。

済みません。弊社の、お客様向けの E-MAIL は、被害を受けやすい、“アレ(ARE)”だけです。このアドレス、私の個人名を語っていますが、私、個人名のアドレスは、使用していません。個人名や、ドメインに、弊社名が出ていても、決して添付ファイル

などは開けず、無視して、返信などせず、即削除処理をしてください。基本、添付ファイルを送る事は無いです。

関係者からは、これはチーフエンターテイメントオフィサーの省略だよとか、云われていますが、それならば、了としましょう(苦笑)

Japanese Only 予約特別価格は設定しますが。(価格未定ですが予約は、受付けています)

以前にも少し触れましたが、P2 同様 BR80 と弁慶に関しては、日本人向け特別予約特価を出しますが、残念ですが、皆様が期待している希望価格(以前の予告価格)より、若干高めになります。それだけ、この性能を保持できるだけの MC(材料費)をかけます。正式価格は、まだ決定していませんが国鉄型 7100 で 2000ドルを切るのは、無理です。

BR80 は、3000ドルを下回りますが、2500ドルよりは、高くなりそうです。勿論、予約者以外は、定価販売で且つ送料と各種税金が加算されます。ご理解の上、予めご容赦ください。今のチキンな日本政府や、自己中の権化と成りつつある、欧米の動向を鑑みると、まあ円高に戻るのは、夢物語でしょうねえ。

< Eingang



Susumu Fujii

Gestern

An: Aster Europa >

FROM Aster Hobby Co., Inc.

Hello,

Do you have a moment to correspond with me via email? I have an obligation that I would like you to complete ASAP.

Regards,

Susumu Fujii

CEO:

Aster Hobby Co., Inc.

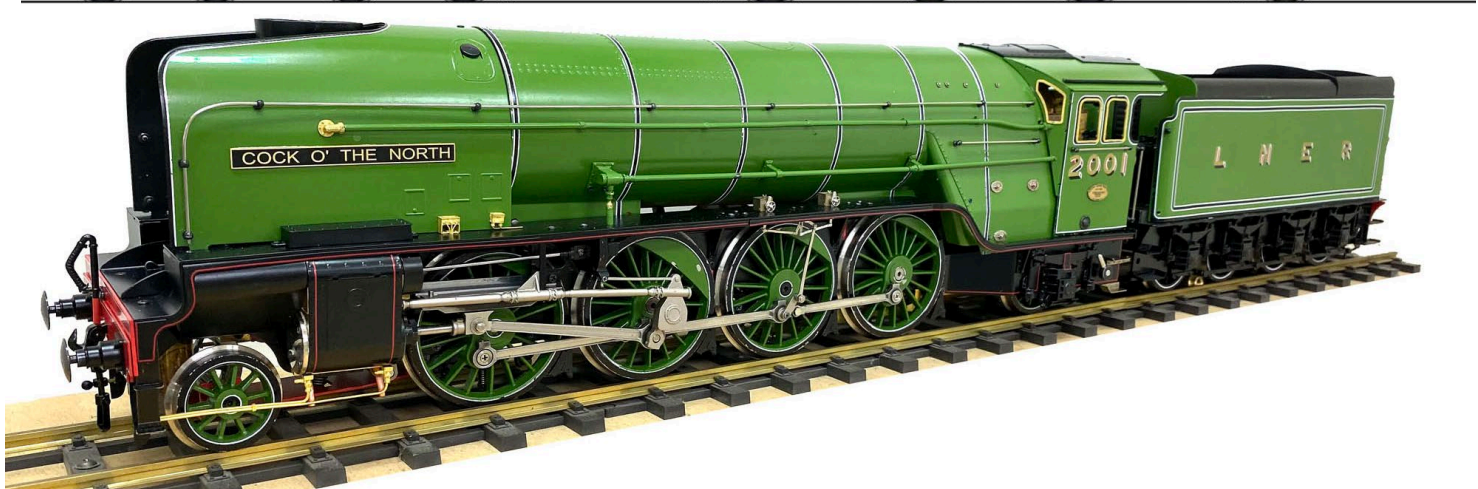
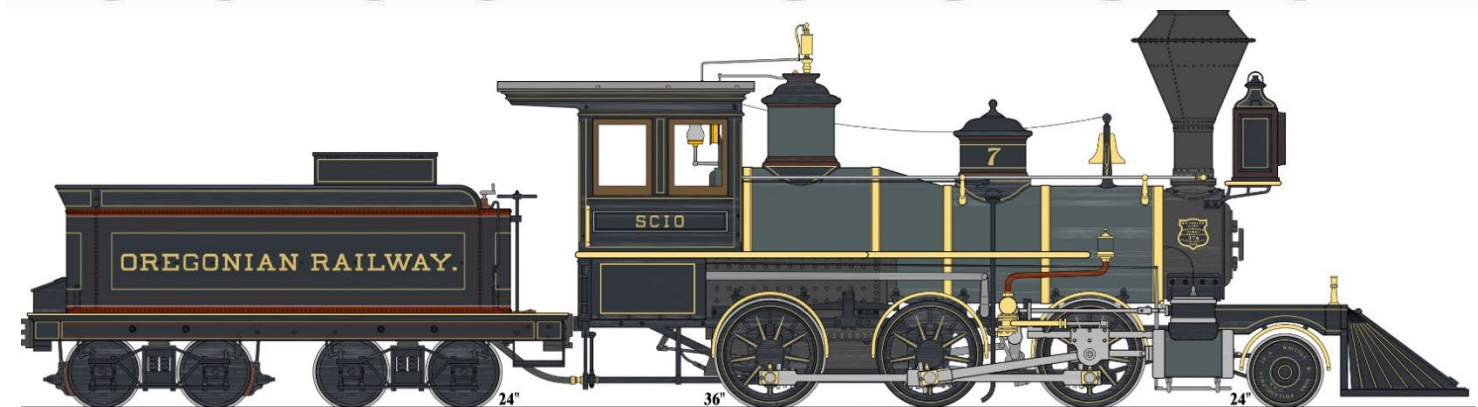
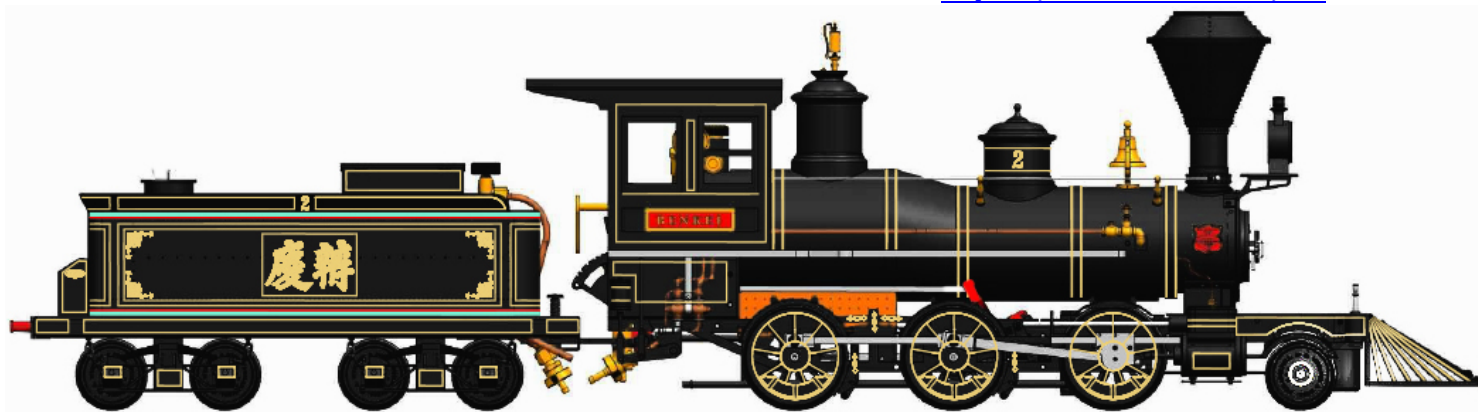
4445 Ikonobe-cyo

Tuduki-ku Yokohama [224-0054](tel:224-0054)

Japan

基本的に、材料価格は、ドルベースで検討しています。其処が今迄と異なります。円ベースでは考えていないのですが、これは世界中、どこで買っても同じモデルは、同じ値段にする。と言うポリシー故です。ご理解ください。

リリースの順番としては、弁慶(ポーターのモーガル)が先で、現時点でBR80の開発は、P2の関係で、止まっていますので、BR80のリリース予定は、未定です。弁慶の性能は、このリンク先で確認してください：<https://youtu.be/GENQ-Ntyk10>



中古購入者を含む新規のお客様が増えてきているので (経験者向けではありません)

以前にも少し触れましたが、運転には、最低限、通風機、スチームシリンダーオイルと燃料が必要です。バーナー芯は、消耗品ですよ！運転の有無に関わらず、年1で交換して下さい。水に関しては、水道水には塩素とカルキが入っているので、不安であれば、純水(精製水)を使う(車屋のバッテリー用、飲用不可ならば安い。)また運転時間は、アルコールの質と貴方の運転技量に寄るので一概に、このモデルは、何分。とは言えない。が最低限、蒸気機関の原理を理解している事は、前提です。

あとは、経験を積むしかない。そして汽車の速度の目安ですが、実測で、歩く速度がマックスと考えるのが妥当でしょう。

歩く速度2~4km/hX30倍=60~120km/hと考えるのが簡単です。後、組立に関してですが、新品・中古を問わず、一旦部品の状態にして、組み立て後、指で動輪をゆっくり回すと、引っ掛かったり、重くなる箇所が絶対に、有るのでしょうか？その箇所の発見と、解消が、まず第1歩。全バラシ後、各関連部品を鏡面と迄は、行かなくとも、摺動抵抗低減の為の措置を採る。これがプロのやり方です。機械加工やレーザーカットの部品は、必ず表面に、傷やバリが残っています。これを除去する作業で。やり方は、滑り弁の摺動面の表面研磨と同じ方法です。滑り弁とシリンダー上面の処理はCNC(フライス)痕の除去処理になります。あ！シリンダーボア内も、新品でも、中性洗剤で、しっかり削りカスを洗浄除去してから、組み立てましょう。ちなみに弊社の完成品基準は、エアーでシャーシダイレクトで0.2、ボイラー経由で0.4以下程度で、スムーズに回る様に組み立てられなければ、単騎での低速運転は出来ません。負荷を掛けて(重い牽引車輛を引いて)運転して下さい。